

学校教育目標：よさを認め、つながり、未来を拓く子どもの育成
～元気・笑顔・勇気で、家庭や地域と共に歩む学校



校報 杉の子

明治9年開校 創立144周年

令和2年10月9日 第23号

三種町立下岩川小学校

☆目指す子ども像 ～伸びよ「杉の子～」

すすんで学び話を聞く子
きちんとあいさつする子
のびのび運動する子
根気強くがんばる子

行事が盛りだくさんの週でした。行事を通して、子どもたちの主体性や人と関わる力、協力する力などを育てていきたいものです。地域のボランティアの方々も多数おいでくださり、心から感謝しております。今週の行事の様子をご覧ください。

クラブ活動Ⅷ 「巻き寿司づくり」



10月5日、JA秋田やまもと様のご協力により、クラブで巻き寿司をつくりました。切り口が椿の絵になる巻き寿司です。まず花の部分になる細巻きを3本つくります。そして、大きなのりに葉や茎になる具ものせて巻くと、できあがり！切ってみると、どのペアもきれいな椿の花になっていました。6年生は昨年度も体験しているため、慣れた手つきで器用に巻いていました。巻き寿司をつくる人は少なくなりましたが、ずっと伝えていきたい郷土料理ですね。JAのグランママの皆様、ご指導ありがとうございました。

心を豊かに 「杉の子読書会」

10月6日、杉の子読書会が行われました。地域のボランティアの方々、読み聞かせをしてくださいました。低学年は「おべんとうをたべたのはだあれ」高学年は「やまなしもぎ」という本でした。それぞれの会場で、子どもたちは夢中になって聞いていました。終了後には、感想を発表し合いながら、思いを深めていました。秋の夜長、お子さんと読書を楽しんでみるのもいいですね。



5年生で 研究授業がありました

10月7日、5年生で、北教育事務所の指導主事の先生をお招きして、理科の研究授業を行いました。「水に溶けて見えなくなった食塩がどうなったのか」を、実験の結果から考える学習でした。グループごとに協力しながら実験し、その結果をまとめたり、自分の考えたことを伝え合ったりすることができました。意欲的に学習に取り組み、子どもたち同士で学び合う姿に成長を感じました。指導の先生や参観した先生方からも、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

今後も自然の事物に関心をもって調べたり、観察や実験の結果からきまりを発見したり、説明したりする力を育てていきたいと思えます。根拠を示しながら自分の考えを話す活動は、他教科でも取り入れています。学校全体で力を入れているところです。



水と食塩水を比べる 重さは変わったかな？ 蒸発させたらどうなる？ 自分の考えを発表

サツマイモ掘りをしました 豊作でした！

10月8日、お助け隊の皆さんのご協力を得ながら、サツマイモを掘りました。水気を含んだ粘土質の土に苦勞しながらも、子どもたちは移植ベラで一緒懸命掘りました。大小いろいろなサツマイモをたくさん手にして、笑顔満開でした。

苗が根付くまで水やりを一生懸命がんばった子どもたち、草刈りやつる返し、つる切りなどのお世話をしてくださった校務員さんたち、そして暑かった夏の力ですね！

収穫したサツマイモを持ち帰らせましたので、ご家庭で召し上がってください。今年は、コロナ禍のため、毎年行っている特養訪問を取りやめることにしました。子どもたちのビデオレターやプレゼントとともに、今回収穫したサツマイモもお届けする予定です。

お助け隊の皆様、ご難儀をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



お知らせ

9月28日に、第3回三種町小・中学校在り方検討懇談会が開催されました。そこで配付された、「統合した場合のメリット・デメリットについて」の資料を、この学校報の裏面に載せますので、ご覧ください。

なお、今後の予定ですが、第3回懇談会までに出された意見をもとに、起草委員会の方々が意見書の原案を作成し、10月28日の第4回懇談会で最終決定します。それを受けて、町教育委員会で「学校再編計画」を策定するとのことです。